

氏名	山口（西田）乃生子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	成人看護学 国際保健学				
学位	博士（保健学）				
学歴	2003年北里大学大学院看護学研究科 2009年東京大学大学院医学系研究科博士課程				
経歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、07年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教、08年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師 17埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本ハンセン病学会 日本国際保健医療学会 日本看護学教育学会 日本公衆衛生学会 日本環境感染学会 日本看護科学学会 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 日本エンドオブライフケア学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	「中堅看護師の教育力」の概念分析	共著	あり	日本看護科学会誌, 40巻 p. 629-635	宮部 明美、鈴木 玲子、常盤 文枝、 <u>山口 乃生子</u> 、大場 良子、東口 晴菜	2021.3
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	小グループ学習法およびピア調査に関する実態調査	共同	日本看護学教育学会 第30回 学術集会	○常盤文枝、東口晴菜、宮部明美、大場良子、 <u>山口乃生子</u> 、鈴木玲子、吉村基		2020.9
2	「中堅看護師の教育力」概念分析	共同	日本看護学教育学会 第30回 学術集会	○宮部明美、鈴木玲子、常盤文枝、 <u>山口乃生子</u> 、大場良子、東口晴菜		2020.9
3	地域に居住するハンセン病回復者のエンド・オブ・ライフケアにおける課題	単独	第79回日本公衆衛生学会総会、オンライン	○ <u>山口乃生子</u>		2020.10
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		地域資源を活用した住民による家族参加型アドバンス・ケア・プランニング研修の効果	研究代表者		2020.4～2022.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		小グループ学習法における総括的評価に資するピア評価の確立	研究分担者		2019.4～2023.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		中堅看護師の教育力深化を目指したアクティブラーニング型研究の開発と評価	研究分担者		2018.4～2021.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	グローバルヘルス	○	15	地球規模で考える健康課題について多面的に講義を行った。		
2	成人看護学Ⅳ	○	9	クリティカルな状況下における患者や家族への看護援助について、事例や昨今の健康課題を通して講義を行った。		
3	成人看護学Ⅴ		3	看護過程の理解を深めるためにディスカッションの時間をするなど工夫を行った。		
4	成人看護学援助論		2	グローバルな課題を通して各国の政策について講義を行った。		
5	保健医療福祉学際英語		1	国際共同研究を実施する上での手法を中心に講義を行った。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	グローバルヘルス	○	3	オンラインであったが、学生の主体的な取り組みを促進させるグローバルな課題を自ら選択し、発表まで実施した。
2	成人看護学Ⅳ	○	6	動画との組み合わせや、演習に必要な物品を準備、配布した。可能な限り学生がイメージしやすいよう工夫した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ		2020.5～2020.06	看護学科3年生に対し急性期患者の看護についてオンラインで指導し
2	総合実習		2020.7～2020.08	看護学科4年生に対し、学生の課題に応じた実習内容を検討し実施し
3	IPW実習		2020.8～2020.10	学科4年生を対象にし、オンラインでも多職種連携を学ぶことができるようディスカッションや交流の時間を持つなどの工夫をした。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導 6名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	板橋中央看護専門学校 第1学科	2020.6	「看護管理と看護の動向」で国際協力と看護について2コマ講義を行った。	
2	板橋中央看護専門学校 第2学科	2020.9	「看護管理と看護の動向」で国際協力と看護について1コマ講義を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	国際協力事業	JICA埼玉	青年海外協力隊との連携事業	2021.3
2	地域貢献活動	東武よみうり新聞	【県立大発！耳より健康情報】今こそ考える「もしも」の時	2020.06
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	地域産学連携委員会委員		2019.4～2021.3
2	学科等における委員会等	看護学科将来構想プロジェクト委員		2020.9～2021.3
3	学長指定プロジェクトへの関与	研究開発センターA2プロジェクト代表		2020.4～2022.3
4	学生支援	進路相談 就職相談 (学部生および卒業生)		2020.4～2021.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				